

提言書骨子（案）

1. 公園のあり方計画について

（1）計画の目的

- 公園の現状を概説したうえで、提案全体のキーワードを示す
公園の基本的な機能を満たしたうえで
 - ・公園に特徴を持たせる
 - ・公園同士を連携させる
 - ・公園と地域を連携させる

（2）計画の概要

- 公園の仕分けと方向性の検討の概要について記載
公園の利用状況を確認したうえで
 - ・目的や魅力を特化する公園
 - ・現状を維持していく公園
 - ・機能転換・分担を検討してく公園
 - ・廃止を検討する公園に仕分け、それぞれについて今後の方向性を検討していく。

2. 松江市の公園の現状と今後のあり方

（1）主要な公園の分布状況と将来像

- 大規模公園の現状とアンケート結果を記述したうえで、「主要な公園（大規模な公園）」の将来像の検討を示す
 - ・8公園を主な対象として、特徴的な利活用を検討する。
 - ・業者との連携による稼ぐ公園を目指す。

（2）身近な公園の分布状況と将来像

- 松江市全体を16区域の状況とアンケート結果を示したうえで「身近な公園（中・小規模の公園）」の将来像の検討を示す
 - ・松江市全体を16区域に分け、それぞれの地域特性に応じて検討する。

- ・周辺住民との「共創」による公園づくりを目指す。
 - ・各公園の周辺施設・住民の年代等の傾向に応じて活用方法を検討する。
 - ・公園が密集しているエリアでは公園同士の連携と差別化をはかる。
- ※小規模公園の連携について、具体的な案が示せると分かりやすい。
- ・利活用されていない公園は、転用・廃止を検討する。

3. 公園内施設と維持管理

(1) 公園内施設の整備

○公園内施設の現状を項目ごとに整理したうえで、今後の方向性を示す。

(トイレ、看板、遊具、ベンチ・テーブル、植栽、水道、駐車場、照明 等)

- ・維持管理を行ない、必要な施設を追加する
- ・危険な物、活用されていないものは撤去する

(2) 維持管理・利活用手法の検討

○現在の公園管理の現状を整理したうえで、今後の方向性を示す。

- ・公園愛護の取り組み状況 等
- ・地域組織に管理・利活用を委託できる方法を模索する
(草刈り、トイレ清掃、利活用の促進 等)

4. まとめ

○水の都松江、子育てしやすい松江、歴史の町松江が体感できる施設を整備し、地域住民と観光客の両者が楽しめる公園を目指す。数十年後に評価される公園整備を念頭に置き、地域住民と共に継続的に整備を進めていく。